

# 天然記念物

## - 7 -

〔註〕 指定理由(文化財保護委員会告示第2号による指定基準)

- (1) 岩石・鉱物および化石の産出状態
- (7) 岩石の組織
- (9) 風化および侵食に関する現象

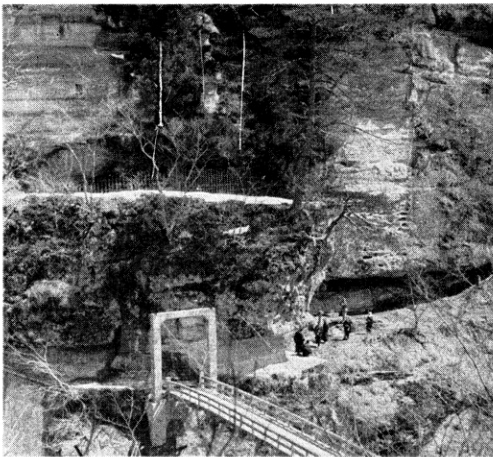
名勝 (5) 岩石・洞穴

- (6) 峡谷・瀑布・溪流・深淵

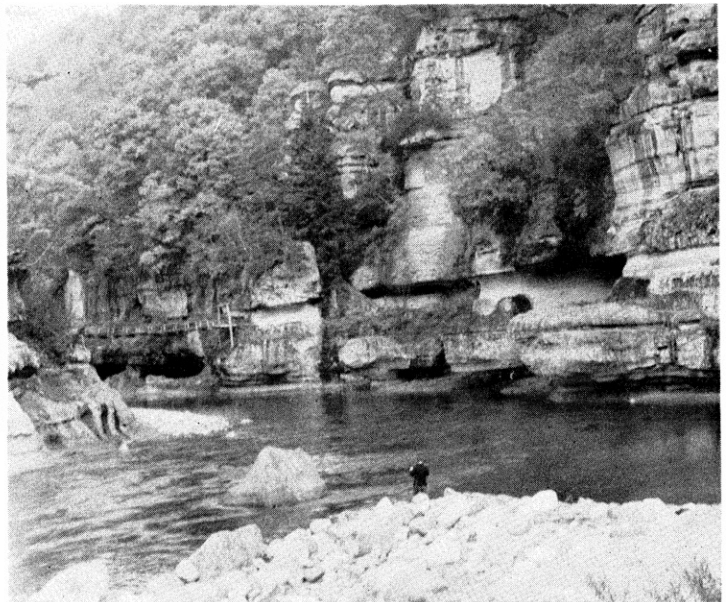
### 風化・侵食現象に関するもの

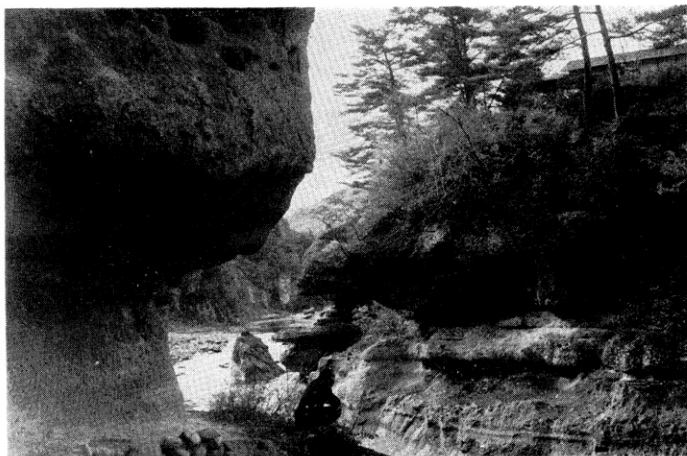
名称	所在地	指定年月	指定理由	摘要
(地層の侵食状態)				
とう塔のへつり	福島県南会津郡下郷町	昭18.8	(1)(9)	第三紀の砂岩・泥岩の互層がそれぞれの単層のかたさ風化度の難易などに応じて風化表面に起伏を生じたものこの種の代表とされている
(侵食による異形岩石)				
傘岩	岐阜県恵那市	昭9.1	(7)	差別風化によってきのこ状にたつた花崗岩の岩塊
象岩	岡山県児島市	昭7.7	(9)	差別風化によって海上に立つ象の形に見える花崗岩の岩塊
(巨石群)				
名草村の巨石群	栃木県足利市	昭14.9	(1)	花崗岩の方状節理の目に沿って風化が進んだ結果末風化の部分が球状に残留し巨石となって累積したもの 花崗岩地帯の狭くて深い谷の中を花崗岩の大岩塊が多数集積しているが所名勝(5)(6)
鬼岩	岐阜県可児郡御嵩町 瑞浪市	昭9.1	(1)	
鬼の舌	島根県仁多郡仁多町	昭2.4	(9)	
万倉の大岩郷	山口県厚狭郡楠町	昭10.12	(1)(9)	
吉部の大岩郷	〃	昭10.12	(1)(9)	閃緑岩の大岩塊が谷底平野を広い面積を占めて多数積みかさなっているもの岩塊は直径1~4mに達し流水による特異な運搬作用ともかっの山津波のあとともいわれている
(土柱)				
林町土柱	徳島県阿波郡阿波町	昭9.5	(9)	更新世の砂礫層が主として雨水の作用で侵食されてできた土柱このような規模のものは本邦では珍しい地質ニュースNo.70(1960-6)表紙参照
(風食礫)				
白羽村の風食礫産地	静岡県榛原郡御前崎町	昭18.8	(9)	三稜石とも称する風食礫が隆起海食台上に散在している礫の径は数mmから20cmまでに及び本邦唯一の風食礫産地である

← 塔のへつり  
(下郷町提供)



塔のへつり →  
(下郷町提供)





← 塔のへつり  
(下郷町提供)



↑ 傘岩 (恵那市提供)



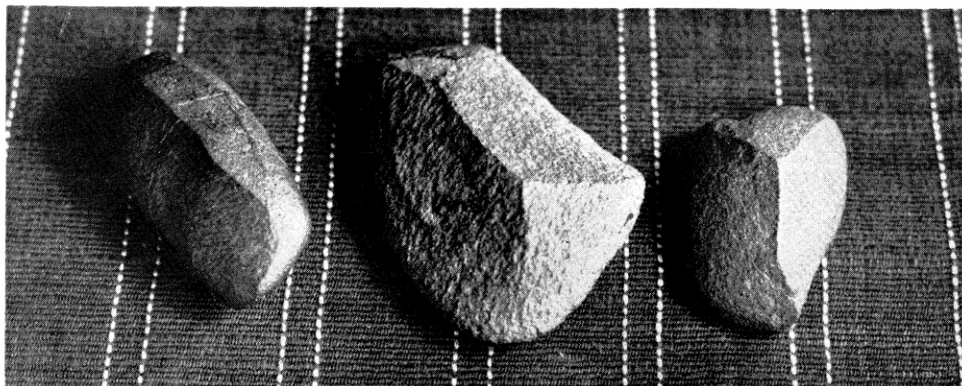
← 名草村の巨石群  
(足利市提供)



↓ 名草村の巨石群  
(足利市提供)



↑ 白羽村の風食礫産地  
(海食台上の礫層…洪  
積世の礫…が見えて  
いるが セメントされ  
たものは 風食をうけ  
ていないが礫層の上  
にころがっている礫が  
風食をしている)  
(御前崎町提供)



↑ 白羽産の風食礫 (実物の大きさはこぶし大)